



2024年8月7日

Amazon、2024年の日本のラストワンマイル配送に250億円以上を追加投資 物流・配送ネットワークの構築には毎年数千億円以上を投資

Amazon（所在地：東京都目黒区）は2024年8月7日（水）、ラストワンマイル配送とドライバーの働き方に関わる施策の拡大に、2024年は従来の投資額に追加して、さらに250億円以上を投資することを第10回AmazonAcademyで発表しました。Amazonは、高い安全性、信頼性と先進性、そして革新性を持つ物流・配送ネットワークの構築のために、ここ数年間で毎年、数千億円以上の投資を行ってきました。2024年も同等額の投資を行うとともに、ラストワンマイル配送ネットワークの構築の強化を目的に2024年はさらに、250億円以上を追加で投資いたします。現在、Amazonの物流拠点であるフルフィルメントセンターは日本国内に25拠点以上あり、配送拠点であるデリバリーステーションも50拠点以上となります。数千ものAmazonHubデリバリーパートナー、数万のAmazonFlexドライバーで構成される配送ネットワークを構築してきました。また、AmazonKeyのサービスを導入しているマンションは10,000棟以上に拡大し、Amazonロッカーは4,000台以上、AmazonロッカーとAmazonカウンターをあわせた「Amazon自宅外受け取り」のスポットは、40,000カ所以上に設置されています。またデリバリーサービスパートナープログラムを通して、50社以上の中小規模の事業者が日本全国のお客様に迅速かつ安全に商品をお届けしています。ラストワンマイル配送への追加投資は、インフラの拡大を加速させ、再配達を削減しドライバーの働き方を向上させます。2024年の投資は、4つの重点分野に対して行います。

配送ネットワークの拡大： Amazonは、配送拠点であるデリバリーステーションを通して、日本で何百万もの商品をお客様に迅速に信頼性を持ってお届けしており、この配送ネットワークを拡大します。Amazonのデリバリーステーションは、お客様からご注文いただいた商品をフルフィルメントセンターから集約し、周辺地域のお客様の玄関先までお届けするAmazonのラストワンマイルの起点となる場所です。2023年は11の配送拠点を開設し、現在Amazonは日本全国に50拠点以上のデリバリーステーションを設けています。この配送ネットワークにより、700万点以上の商品を47都道府県すべてのお客様に翌日にお届けすることができるほか、置き配の拡大を通してお客様の利便性を向上させ、ドライバーの再配達の削減にも貢献します。また、Amazonはデリバリーステーションにおいて、多様でやりがいのある働く機会を提供します。職場の安全衛生管理者、ステーションマネージャー、シフトアシスタントなど職種は多岐に渡ります。

ドライバーのウェルビーイング向上と安全対策： Amazonにとって、配送パートナーと地域社会の安全は最優先事項です。今後も、配送をより安全にするためのテクノロジーやプログラムへの投資を続けていきます。これまでに、交通量の多い都市部での配送や、商品の扱い方について人間工学に基づいた技術的な安全対策を講じるトレーニングを実施しているほか、安全についての専門家をデリバリーステーションに招き、そこで働く人々やドライバーを対象に、業務上での安全性に関わる知識を得て頂く機会を提供してきました。個人事業主として商品を配達するAmazonFlexの配送パートナーには、滑りにくい

スニーカーや両手を空けられる必需品入れ用のポーチ、夜間作業用のヘッドランプを提供してきました。今後も引き続き、商品を安全に配達していただけるようさまざまなツール、トレーニングの提供を継続します。さらに、今年7月から9月まで、Amazon Flex ドライバーと Amazon Hub デリバリーパートナーの皆さんに水分補給していただくために、セブン-イレブン店舗で引換え可能な無料のドリンククーポンの提供を開始しました。Amazon が配送を委託する Amazon デリバリーサービスパートナー (DSP) も、期間中、同様のクーポンを DSP のドライバーの希望者に配布しています。全国的に厳しい暑さが続く中、数万人もの配送パートナーの皆さんは、1週間に最大6本の飲料を受け取ることができます。

再配達削減： Amazon は、2020年に日本で業界初となる「置き配指定サービス」を開始しました。お客様はご自宅で商品を対面で受け取る必要がなくなり、受け取りの手間を減らすだけでなく、再配達が減ることでドライバーの負荷軽減に繋げることができます。現在は日本全国で Amazon の商品の置き配の利用率は80%以上に達しています。置き配に貢献している施策の一つに、全国47都道府県に設置された4,000台以上の Amazon ロッカーが挙げられます。Amazon ロッカーと Amazon カウンターをあわせた「Amazon 自宅外受け取り」は、40,000カ所以上に上ります。Amazon Key は、Amazon の委託先であるドライバーが、お届けする商品を持っているときに限り、配送アプリからお客様がお住まいのマンションのオートロックを解除して入館し、商品をお届けするプログラムです。Amazon Key により、ドライバーはお客様がご不在や忙しい時でも商品を配達できるため、再配達削減に役立ちます。Amazon Key のサービスに登録しているマンション数は現在、全国20都道府県1万棟以上に拡大しています。Amazon は今後も、お客様とドライバーの双方に有意義なプログラムの利用可能な場所や地域を拡大していきます。

配送プログラムの拡大： 新たなデリバリーステーションの開設に伴い、Amazon Flex、Amazon Hub デリバリー、デリバリーサービスパートナーなどの、ラストワンマイル配達に関わる各種プログラムをさらに充実させます。日本で2019年に開始した Amazon Flex は、個人事業主が Amazon と直接業務委託契約を結び、配達業務を行うプログラムです。自身のライフスタイルに合わせて、稼働する時間を自由に選ぶことができ、決められたシフトではなく、自由なスケジュールで稼働できる革新的な配達プログラムです。報酬は、稼働時間や配達した商品数ではなく、配達ブロックに応じて支払われます。2023年に開始した Amazon Hub デリバリーは、地域に根ざす地域の中小企業や店舗が隙間時間に Amazon の商品を配達し副収入を得ることができるプログラムです。雑貨店、写真館、レストラン、居酒屋、ヘアサロン、花屋、洋服店、コーヒーショップ、新聞販売店、犬のブリーダーなど、サービス開始から1年で32都道府県の1,000店舗以上が参画し、Amazon の商品を配達しています。本プログラムの参加者は、本業を持ちながら Amazon Hub デリバリーを副業と位置づけ、既存のリソースやスタッフを増やすことなく追加の収入を得ることができます。配達方法は自由に選択でき、多くのデリバリーパートナーは自転車や徒歩で商品を配達しています。Amazon は柔軟な働き方を配送パートナーの皆さんに提供し、より多くの人々が Amazon の配達プログラムに参加することを歓迎しています。

また、Amazon は物流・配送オペレーションに関する知見を活かし、デリバリーサービスパートナーのプログラムを通して、彼らの配送事業の成長を支援します。中小規模の事業者であるデリバリーサービスパートナーの各企業には、Amazon の経験や最先端の技術、安全な商品の配送、そして事業の成功を収めるために必要な一連のサービスや知識を提供してきました。2024 年はさらに、物流の経験がない方でもラストワンマイル配送を理解し、起業家としてスタートできるよう支援する新たなプログラムも開始します。

アマゾンジャパン 社長 ジャスパー・チャンは以下のようにコメントしています。

「Amazon は物流業界で先駆けて『置き配指定サービス』を開始し、日本全国のお客様に翌日配送で商品をお届けするなど、日本での事業開始から 20 年以上にわたり、イノベーションを率先して推進してきました。私たちは E コマースを展開するだけでなく、お客様の生活そのものをより、便利なものへと変革することに貢献できたと自負しています。ラストワンマイル配送への継続的な投資は、お買い物をされるお客様と私たちの配送パートナーに、さらにお役に立ちたいとの思いから行うものです。Amazon は今後もお客様と配送パートナーに代わって、イノベーションを推進し、これからの未来を築いていけることを楽しみにしています」

第 10 回 Amazon Academy のアーカイブ動画は、以下 Amazon 公式 YouTube チャンネルでご視聴いただけます。

<https://www.youtube.com/live/wMz5tHoQFNk>

Amazon について

Amazon は 4 つの理念を指針としています。お客様を起点にすること、創造への情熱、優れた運営へのこだわり、そして長期的な発想です。Amazon は、地球上で最もお客様を大切にしている企業、そして地球上で最高の雇用主となり、地球上で最も安全な職場を提供することを目指しています。カスタマーレビュー、1-Click 注文、パーソナライズされたおすすめ商品機能、Amazon プライム、フルフィルメント by Amazon (FBA)、アマゾン ウェブ サービス (AWS)、Kindle ダイレクト・パブリッシング、Kindle、Career Choice、Fire タブレット、Fire TV、Amazon Echo、Alexa、Just Walk Out technology、Amazon Studios、気候変動対策に関する誓約 (The Climate Pledge) などは、Amazon が先駆けて提供している商品やサービス、取り組みです。Amazon について詳しくは Amazon Newsroom (<https://amazon-press.jp>)および About Amazon (<https://www.aboutamazon.jp>)から。